

3 中一入試について



<学力検査の範囲・傾向と対策>

【国語】（教育出版）

<範囲>

6年生の「下」の教科書

「漢字の広場④音を表す部分」「五年生で学んだ漢字④」まで

<傾向と対策>

漢字や言葉の語彙に関する知識理解、思考力・判断力・表現力（話す・聞く力、書く力、読む力）が身についているかどうかを問う問題を出題します。例年大問は2題です。1題は長文です。内容は文学的文章や説明的文章です。もう1題は身近な生活における「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の場面で、国語の力をどのように発揮するのかという活用力を問う問題を出題します。国語のテスト対策としては2点です。小学校での日頃の国語の授業をしっかりと受けること。もう1つは、たくさんの文章を読み、読み取ったことや考えたことを表現することです。

3 中一入試について



<学力検査の範囲・傾向と対策>

【社会】（教育出版：函館）（東京書籍：渡島）

<範囲>

（教育出版：函館）

6年生の教科書

「2日本の歴史」の「9近代国家を目ざして」まで

（東京書籍：渡島）

6年生の教科書

【政治・国際編】

「1わたしたちの生活と政治」の中の「3子育て支援の願いを
実現する政治／震災復興の願いを実現する政治」

【歴史編】

「2日本の歴史」の「10世界に歩みだした日本」まで

<傾向と対策>

例年、3～5年生で学習する地理的な内容、6年生で学習する政治的な内容および歴史的な内容からバランスよく出題しています。これらの学習について、教科書に載っている語句の意味を理解することに留まらず、それらに関連して掲載されているグラフや表・図・写真・年表など様々な資料から情報を読み取ることができるようにすることが大切です。単に語句を「覚えている」「知っている」といった段階で終わるのではなく、さまざまな資料と社会科で学ぶ内容を関連付けて説明したり、根拠に基づき自分自身の考えを論述する学習をしていくことが大切です。

3 中一入試について



<学力検査の範囲・傾向と対策>

【理科】（教育出版：函館）（東京書籍：渡島）

<範囲>

（教育出版：函館） 6年生の教科書「月の見え方と太陽」まで

（東京書籍：渡島） 6年生の教科書「てこのはたらき」まで

<傾向と対策>

各学年で学習した内容を出題しています。これまでに行った観察や実験の方法、その結果を振り返るようにしてください。また、実験結果として示されているグラフもその意味をもう一度確認してください。実験以外では、教科書に示されている重要語句を振り返ってみましょう。語句の意味が理解できることによって、問題文の意味も読み取りやすくなります。さらに、教科書に示されている図表を見直しておきましょう。入試対策としては、1冊の問題集を繰り返すこと。できなかつた問題を1つずつ克服しておくことが大切です。

3 中一入試について



<学力検査の範囲・傾向と対策>

【算数】（東京書籍）

<範囲>

6年生の教科書

「比例の関係をくわしく調べよう」まで

<傾向と対策>

例年、25分間で10問出題し、教科書に掲載されている問題の難易度を基本としています。毎年計算問題を2問出題しています。分数や小数を含む複雑な式の計算を出題しますので、素早く正確に計算する技能を身に付けてください。問題は「数と計算・図形・変化と関係・データの活用」の4領域から幅広く出題しますので、バランスよく勉強することをおすすめします。また、答えを求める問題の他に、思考力・判断力・表現力などを問う問題も出題しています。問題に取り組む際は、問題を解くだけでなく、問題の本質を理解したり、式などの過程を重視したり、違う方法で解いてみたり、工夫して勉強することが大切です。

3 中一入試について



<作文の主題>

令和6年度

「集団生活の充実について」

令和5年度

「人との関わり方について」

令和4年度

「未来について」